

老舗名	海老屋美術店 E組 1班
Q.1	骨董品にはどのような魅力がありますか。
A.1	昔の職人さんが一生懸命作り上げた作品には、今ではとても真似できないくらい のスゴ技が沢山つまっています。
Q.2	一番売れている骨董品の種類は何ですか。
A.2	やはり今は、千円台ぐらいの手頃な品が多いです。
Q.3	どんな方が買いに来られますか。
A.3	少々ご年配の方が多いです。
Q.4	外国のお客さんはいらっしゃいますか。また、何が好まれていますか。
A.4	たまにいらっしゃいます。江戸時代の絵画が人気です。
Q.5	どこから、どのように骨董品を仕入れているのですか。
A.5	骨董屋の市場や骨董屋さんどうしの取引。それから骨董コレクターさんからの引 取り等です。
Q.6	証明や配置方法など骨董品をよりよく見せるための工夫はありますか。
A.6	いろいろありますが、花を活けたりするのもひとつです。
Q.7	がらくた市はどのような目的で行われているのですか。
A.7	平成10年頃、小学校の同級生で高島屋の脇にある「寿賀多(すがた)」という呉服 屋のなおちゃん(浜口尚起氏)の「お互いの店でなんだかんだとたまったもろもろの 品を、市場なんかで叩き売るよりもお客様を呼んでパアッとお祭りみたいにやら ないかあ〜!？」というアイデアで始まりました。やったらこれが大評判になっ ちゃいまして、1回きりのはずが気が付きゃもう30回をゆうに超えちゃった海老屋 の年2回の感謝祭でございます。えへんえへん。
Q.8	初めて、戦争を体験したにも関わらずどうやって復興してきたのですか。
A.8	もちろん私は戦争を知りません。ただ両親から聞いた話では、幸い戦火をのがれ た事が大きかったとの事です。
Q.9	ご主人が一番大切にされている骨董品は何ですか。それはどのくらいの価値があ りますか。
A.9	ご先祖様から受け継いだ文箱と水指です。価値的な事は考えた事ないんで す・・・ごめんなさい。
Q.10	時代に合わせた工夫などはありますか。
A.10	古い時代の家具を使ったり、店のこしらえをレトロ風にしったりしています。